五月廿九日

午前九時半総同盟本部より土井亜作 相呂忠雄 両氏應援の為め兵庫や国頼に気勢が[illegible]

伊那電事務伊原氏は二十九日報第二回の徴[illegible]

訓示をしたる

親愛なる我が社員諸子よ、數書夜に日る精勵に対し勅旨として興れる各方面の同情の声援とは、諸氏の背後に無限の力を得たるもの此の際処すべき諸子が信条は即ち「勤忍は無事長久の基」飽迄も冷静に飽迄も沈着に各々其の任務につき那郡三十万住民諸氏のため交通並に電燈電力の安全を期し今日に至る、諸子が如力力の水流

財團 [illegible]